

Mizuho Daily Market Report

2023/5/10

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	134.82	135.23	+0.13	▲1.32
EUR	1.0978	1.0962	▲0.0042	▲0.0037
AUD	0.6759	0.6762	▲0.0020	+0.0099
SGD	1.3259	1.3274	+0.0029	▲0.0073
CNY	6.9272	6.9204	+0.0062	+0.0078
MYR	4.4438	4.4480	+0.0110	▲0.0160
THB	33.73	33.72	▲0.08	▲0.48
IDR	14741	14730	+30	+25
PHP	55.76	55.76	+0.50	+0.40
INR	82.09	82.05	+0.24	+0.16

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.519%	+1.1 bp	+9.5 bp
日本(10年)	0.426%	+0.8 bp	+0.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.350%	+3.1 bp	+9.2 bp
オーストラリア(5年)	3.158%	+3.3 bp	▲7.3 bp
シンガポール(5年)	2.709%	+2.4 bp	▲13.9 bp
中国(5年)	2.582%	▲0.5 bp	▲3.9 bp
マレーシア(5年)	3.449%	+0.4 bp	▲0.1 bp
タイ(5年)	2.145%	+2.1 bp	+0.0 bp
インドネシア(5年)	6.210%	+0.3 bp	▲5.7 bp
フィリピン(5年)	5.575%	▲6.7 bp	▲30.6 bp
インド(5年)	6.982%	▲0.3 bp	▲1.8 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,561.81	▲0.2%	▲0.4%
N225(日本)	29,242.82	+1.0%	+0.3%
STOXX50(ユーロ圏)	4,323.09	▲0.6%	+0.7%
ASX(オーストラリア)	4,231.12	▲0.3%	▲0.1%
FTSTI(シンガポール)	3,242.95	▲0.5%	▲1.2%
SSEC(中国)	3,357.67	▲1.1%	+1.0%
KLSE(マレーシア)	1,432.63	▲0.1%	+0.5%
SETI(タイ)	1,564.66	+0.2%	+2.4%
JKSE(インドネシア)	6,779.980	+0.2%	▲1.2%
PSE(フィリピン)	6,622.61	+0.3%	▲0.8%
SENSEX(インド)	61,761.33	▲0.0%	+0.7%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	264.12	+0.0%	+1.3%
金	2,034.56	+0.7%	+0.9%
原油(WTI)	73.71	+0.8%	+2.9%
銅	8,562.25	+0.0%	+0.9%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	134.00	—	136.50
EUR/USD	1.0960	—	1.1100
AUD/USD	0.6620	—	0.6780
USD/SGD	1.3200	—	1.3380
USD/CNY	6.9000	—	6.9300
USD/MYR	4.4270	—	4.4820
USD/THB	33.55	—	34.10
USD/IDR	14580	—	14750
USD/PHP	55.00	—	56.00
USD/INR	81.50	—	82.30

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は135円台前半でオープン。朝方からドル買いが入り小幅に上昇するも東京仲値付近では失速し反落。その後一旦は下げ止まったものの、米金利の低下基調を受け135円台を割り込み、134円台後半で海外に渡った。アジア通貨は全般的に小幅に下落する展開。3月貿易統計において貿易赤字の拡大が示されたフィリピンは約2週間ぶりの水準まで下落する展開となった。

ドル円は134円台後半でNYオープン。NY時間朝方は米金利が上げ幅を拡大する動きを横目に、じり高で推移し135円台前半まで値を上げるも、米金利上昇一服後は134円台後半まで反落。NY時間午後は翌日の米4月CPI発表待ちムードとなり、135円台前半でクローズ。

【金利】

米債市場は金利が全般的に小幅上昇。FRB当局者の発言はあったものの相場への影響は限定的。翌日に米4月CPIも発表を控える中、様子見ムードが強まる展開となった。

【予想】

本日のドル円相場はNY時間に米4月CPIを控え動きづらいつ展開を予想。先日のFOMCにおいては6月会合での利上げ停止の可能性が示唆されたものの、インフレ圧力の高止まりが確認された場合には再び利上げ観測が高まる展開も想定される。注目の集まる指標だけに結果に応じて相応の値幅を伴い上下する展開に警戒したい。

【本日の予定】

(日本) 3月 景気動向指数(速)
(アジア) 3月 韓国 国際収支
(アジア) 4月 NZ REINZ住宅売上高
(アジア) 4月 韓国 失業率
(欧州) 3月 キリジャ 鉱工業生産
(欧州) 3月 伊 鉱工業生産
(欧州) 4月 キリジャ CPI
(欧州) 4月 独 CPI(確)
(欧州) 伊 国債入札(12M)
(欧州) 独 国債入札(30Y)
(米国) 4月 CPI
(米国) 4月 実質平均時給 / 実質平均週賃金
(米国) 4月 月次財政収支
(米国) MBA住宅ローン申請指数
(米国) 国債入札(10Y)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。